

化学物質の安全管理に関するシンポジウムプログラム

多種多様な化学物質群への新たなリスク管理の方向性

【日 時】 平成 30 年 2 月 16 日（金） 13:00～17:40（受付開始 12:30）

【場 所】 中央合同庁舎第 8 号館 1 階 講堂（東京都千代田区永田町 1-6-1）

【参加費】 無料

【主 催】 化学物質の安全管理に関するシンポジウム実行委員会

【共 催】 内閣府、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、環境省、独立行政法人労働者健康安全機構、国立研究開発法人産業技術総合研究所、独立行政法人製品評価技術基盤機構、国立研究開発法人土木研究所、国立研究開発法人国立環境研究所

【協 賛】 国立医薬品食品衛生研究所

【プログラム】

13:00～13:05	開会挨拶 化学物質の安全管理に関するシンポジウム実行委員会 委員長 鈴木 規之（国立研究開発法人国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター長）
【基調講演】	
13:05～13:45	化学物質の安全管理に関する OECD の活動 長谷川 敬洋（環境省地球環境局 国際連携課 総括補佐）
【各機関成果発表】	
13:45～14:15	ナノマテリアルを含む種々の化学物質の吸入が引き起こす呼吸器の毒性の現状と展望 菅野 純（独立行政法人労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター 所長）
14:15～14:45	光化学オゾン対策としての VOCs 排出管理の現状と新たな方向性 井上 和也（国立研究開発法人産業技術総合研究所 安全科学研究部門 環境暴露モデリンググループ 主任研究員）
14:45～15:15	TTC を利用した微量化学物質の包括的な安全性評価 山田 隆志（国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 安全性予測評価部 第 4 室長）
15:15～15:40	休憩
15:40～16:10	動物実験代替法の活用による多種多様な化学物質群の評価の合理化 -Integrated Approaches to Testing and Assessment (IATA)の基本概念- 櫻谷 祐企（独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター 安全審査課 主査）
16:10～16:40	下水道及び水環境における化学物質の影響評価 小川 文章（国立研究開発法人土木研究所 水環境研究グループ（水質） 上席研究員）
16:40～17:10	多種多様な化学物質の生態毒性評価における課題と展望 山本 裕史（国立研究開発法人国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター 生態毒性研究室長）
17:10～17:20	全体質疑
17:20～17:30	関係省庁コメント
17:30～17:35	閉会挨拶 化学物質の安全管理に関するシンポジウム実行委員会 委員長 鈴木 規之